



平成23年9月9日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
日本ビルファンド投資法人
代表者名 執行役員 西川 勉
(コード番号 8951)
資産運用会社名
日本ビルファンドマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 西山 晃一
問合せ先 取締役投資本部長 秋元 康志
(TEL. 03-6259-8681)

投資法人債の発行に関するお知らせ

本投資法人は、本日下記の通り、投資法人債の発行を決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 投資法人債の概要

(1) 投資法人債の名称

日本ビルファンド投資法人 第12回無担保投資法人債
(特定投資法人債間限定同順位特約付)

(2) 投資法人債の発行総額

金100億円

(3) 債券の形式

本投資法人債は社債、株式等の振替に関する法律の適用を受け、本投資法人債についての投資法人債券は発行しない。

(4) 払込金額

各投資法人債の金額100円につき金100円

(5) 償還金額

各投資法人債の金額100円につき金100円

(6) 利率

年 0.64%

(7) 各投資法人債の金額

金1億円

(8) 募集方法

一般募集

(9) 申込期間

平成23年9月9日(金)

(10) 払込期日

平成23年9月15日(木)

(11) 担保

本投資法人債には担保ならびに保証は付されておらず、また特に留保されている資産はない。



(12) 償還方法及び償還期限

平成28年9月15日(銀行休業日にあたる場合は、前銀行営業日)に本投資法人債の総額を償還する。

*本投資法人債の買入消却は、払込期日の翌日以降振替機関が別途定める場合を除き、いつでもこれを行うことができる。

(13) 利払期日

毎年3月15日及び9月15日(銀行休業日にあたる場合は、前銀行営業日)

(14) 財務上の特約

「担保提供制限条項」が付されている。

(15) 取得格付

A1 (ムーディーズ・ジャパン株式会社)

A+ (スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社)

AA (株式会社格付投資情報センター)

(16) 財務代理人並びに発行代理人及び支払代理人

中央三井信託銀行株式会社

(17) 引受証券会社

大和証券キャピタル・マーケット株式会社及び野村證券株式会社

2. 発行の理由

投資法人債の発行により、有利子負債に占める長期負債の比率を高め、金利上昇リスク及びリファイナンスリスクの軽減を図るもの。

3. 調達する資金の額、資金使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額(差引手取概算額)

9,940,000,000円

(2) 調達する資金の具体的な資金使途

平成23年9月22日に償還期限が到来する第5回無担保投資法人債(100億円)の償還資金の一部に充当する予定。

(3) 支出予定時期

平成23年9月

4. 本投資法人債の発行後の借入金等の状況

①本件後の有利子負債残高

(単位：百万円)

	本件発行前	本件発行後	増減
短期借入金	28,000	28,000	0
長期借入金	287,500	287,500	0
（うち1年以内返済 期限到来分）	41,750	41,750	0
借入金合計	315,500	315,500	0
投資法人債	70,000	70,000	0
（うち1年以内償還 期限到来分）	20,000	10,000	▲10,000
有利子負債合計	385,500	385,500	0
長期有利子負債合計	295,750	305,750	10,000

(※1) 長期有利子負債には1年以内に返済（償還）期限の到来する長期借入金及び投資法人債の残高は含まない。

②本件後の有利子負債比率等

	本件実行前	本件実行後	増減
有利子負債比率	48.2%	48.2%	0
長期有利子負債比率	76.7%	79.3%	2.6

(※1) 有利子負債比率の計算は便宜的に以下の計算式を用いており、有利子負債には借入金の他に投資法人債を含む。

$$\text{有利子負債比率} = \text{有利子負債} \div (\text{有利子負債} + \text{出資総額}) \times 100$$

(※2) 長期有利子負債比率 = 長期有利子負債 ÷ 有利子負債 × 100

(※3) 各比率の計算は小数点第2位を四捨五入している。

5. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本投資法人債の発行により返済等に関わるリスクに関して、平成23年3月30日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」の内容に変更は生じません。

本資料は、兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会に配布しております。

以 上